

令和元年度

# 京都景観賞

## 京町家部門



受賞建築物・受賞者のご紹介



京都市  
CITY OF KYOTO

都市計画局まち再生・創造推進室



ごあいさつ

京都市長

門川 大作

京都の美しい町並み、歴史・文化の象徴である京町家。近年では、住まいとしての活用はもちろんのこと、商業施設や文化・芸術施設等としての活用も進み、海外からも大きな注目を集めています。

このように京町家が継承され、生活文化が受け継がれているのは、ひとえに所有者の皆様をはじめ、多くの市民の皆様の御尽力のおかげです。厚く御礼申し上げます。

一方で京町家は、少子高齢化に伴う空き家の増加など社会情勢の大きな変化に伴い、毎年約800軒が滅失しています。このままでは、京都が京都でなくなってしまう。そんな大きな危機感の下、平成29年度に「京都市京町家の保全及び継承に関する条例」を制定、平成30年度には「京都市京町家保全・継承推進計画」を策定し、所有者の方だけでなく、様々な方々との協働により、京町家の保全・継承を目指していくこととしました。

そして、京町家の解体に係る届出制度の導入、京町家マッチング制度の実施や、改修等への助成制度の創設・拡充などにより、既存の京町家を守り、未来へつなぐ取組を支援するとともに、昔からの京町家の知恵を継承した新たな京町家の新築等を促進する取組を始めています。

そのような中、今回、京都景観賞の「京町家部門」を初めて実施し、京町家の優良な改修事例、京町家

の要素が取り入れられた新築等の建物に加え、京町家とその暮らしの文化を大切に受け継いでおられる方々を広く募集しました。

その結果、初開催にも関わらず、320件もの御応募をいただきました。そのいずれもが、京都の美しい町並みに欠かせない大切な建物であるとともに、京町家で受け継がれてきた生活文化を感じることができた素晴らしいものでした。御応募いただいた全ての皆様に感謝申し上げます。そして、その中から合計68件について、この度、各賞をお贈りさせていただきます。

景観とは、視覚的な形態や色彩にとどまらず、気配や雰囲気、趣として感じられるものでもあります。「見る景観」から「感じる景観」、「生きた景観」へ。京町家とそこで受け継がれてきた生活文化は、京都の人々の暮らし、経済・文化の営みの現れであり、正に「生きた景観」です。京都に暮らし、働いておられる皆様の御理解と御協力がなければ、京町家に象徴される京都の美しい景観は失われてしまいます。これからも共に力を合わせ、京都の景観、そして生活文化を守り、育て、創ってまいりましょう。



## 京都景観賞京町家部門 総評

京都景観賞審査委員会 委員長

高田 光雄

京都市が平成24年度に創設した京都景観賞では、これまで「屋外広告物部門」、「建築部門」、「景観づくり活動部門」の三部門が実施されてきましたが、今年度、新たに「京町家部門」が実施されました。

京都市では、市内に約4万軒存在する京町家の保全・継承を進めるため、条例や計画をつくり様々な施策が講じられています。では、京町家の保全・継承を進める論拠はどこにあるのでしょうか。それは、まず、京町家が自然と調和し、洗練され、落ち着いた統一的な町並み景観を作り出しているということにあります。それが都市の魅力や都市格を高める源泉となっていることも確かでしょう。

しかし、それだけではなく、京町家が「生活文化の継承と発展」の舞台となっていることも重要です。京都という都市において長い年月をかけて蓄積されてきた生活文化には、建物に風や光をうまく取り入れ、木材を有効に利用するといった自然との共生や、周囲に気を配りながらも自立を尊重し、多様な価値観を認め合う「異なる価値観の共存」を可能にする習慣、消防水利や地域住民による防災・減災活動など、現代的視点からみて極めて重要で、かけがえのないものが含まれています。京町家を保全・継承することで、「町並み景観」とともに現代的価値を有する「生活文化」を継承し、更に発展させていくことができます。

今回の京都景観賞京町家部門では、区分①「望ましい修繕・改修をされた京町家」、②「京町家の知恵を受け継いでいると認められる新築等の建物」、区分③「京町家における生活文化を継承した住まい方を実践する個人又は団体」の三つの区分で募集が行われました。

その結果、区分①で233件、区分②で57件、区分③で30件、合計320件という多くの応募がありました。区分①・②では、「京町家の形態や意匠が尊重されているか」、「生活文化が尊重されているか」などの観点から、区分③では、「京町家が伝える生活文化が実践されているか」、「京町家の魅力発信につながっているか」などの観点から、2回の審査会と現地確認を行い、最終的に合計68件の表彰を決定しましたが、表彰対象の選考は非常に困難でした。今回、表彰対象にならなかったものも含め、応募された京町家はいずれも住まい手の生活や地域の歴史・文化が凝縮されたものであり、ひとつとして同じものはなく多様で、素晴らしいものばかりでした。

今回の表彰を通して、京都の景観と生活文化の重みを多くの方々と再確認し合い、京町家の保全・継承を共に進めていければ幸いです。

## 市長賞

### いくたにけじゅうたくおもや 生谷家住宅主屋

所在地 上京区室町通鞍馬口下る2丁目竹園町

用途 多目的イベントスペース

階数 2階

#### 選評

西陣の一角、室町通に面し、間口13.5メートル、奥行18メートルに及ぶ町家である。これまでの改修では、京町家の原型をできる限り尊重・継承し、アルミサッシやカーテン等はなくして木製建具と明障子、無垢材の木部としている。現在は、見学を受け入れるとともに、茶道等の文化体験の場や、コミュニティ広場などに利用されており、京町家の特徴を伝えつつ、地域に開かれ、生活文化の継承に貢献している。

**受賞コメント** (有)長瀬建築研究所(一級建築士事務所) 代表取締役 長瀬 博一  
幕末頃の建替え。表屋造と異なり大屋根が小山の如く、妻側を望むと緩やかなむくりのスカイラインと修景された妻面。軒下の方杖は栗曲り材、板塀は多様な格子のリズムを受け目板格子で修景。内部は耐震補強を施しエアコンの組込と照明を重視。貸会場利用者の安全の為、通り庭に純木造階段を新設。数寄屋の素材と技を座敷と表の間に組込む。建築事は、施主の発心に始まり、設計者、施工者、三者の堅い絆が確かな成果を生み出します。



敬称略・順不同

## 谷村邸 / つづれ織工房 おりこと

所在地 上京区寺之内通堀川  
用途 工房兼住宅  
階数 2階

### 選評

座敷の奥が吹き抜けで、天窗から光を取り入れ、土間に手織り機などの織機を並べて作業ができるいわゆる「織屋建て」の町家。織屋建ての特徴を残しつつ、構造的な補強や断熱など、生活しやすい工夫が行われている。京都の伝統産業の一つである「爪搔織（つめかきつづれおり）」の職人によって、職住一体の暮らしが実践されているとともに、地域にも開放され、伝統産業の継承・発信の拠点となっている。

### 受賞コメント

谷村 寧明・森 紗恵子

このたびはこのような賞をいただきまして本当にありがとうございます。私たちの織屋建ては、元は金襴の織物工場として使用されると同時に、お住まいでもありました。改修されていましたが、建築当時のおくどさんや工場跡の土間などを残しておられました。現在は綴織の工房兼住居として使用しております。当時の設えを残された思いを大切にしながら、耐震・断熱など現代の生活に合った改修で職住一体の生活を続け伝えていきたいと思っております。



## 市長賞

やまなかあぶらてん に つぼね  
山中油店京町家ゲストハウス貳の局

所在地 上京区出水通浄福寺西入東神明町

用途 宿泊施設

階数 2階

### 選評

宿泊施設として運営されている、10軒長屋のうちの1軒。床高を低くしたり、通路幅を確保するなど、身体の不自由な方や車いすでも使いやすいよう随所に工夫がされている。また、システムキッチンやシステムバスを設置し、現代生活にもマッチしたものとする一方で、伝統的な構造は維持し、塗装はベンガラなどの自然塗料を使用するなど、伝統的な手法も使い改修を行っている。

### 受賞コメント

株式会社山中油店 常務取締役 浅原 孝

先代の古い町家を残したいという強い希望により、明治期に建てられた建物をさらに50年以上使えるようにするため、伝統工法とベンガラ、柿渋、荏油などの自然塗料を使って修復しました。跳木（はねぎ）などの町家独特の工法は残しながらも、現代の老若男女、身体が不自由な方にも楽しく生活してもらえる建物にするため工夫をしました。この建物を次世代にも有効活用してもらいたいと願っております。



敬称略・順不同

## 寺島邸 れんなん 蓮庵

所在地 上京区五辻通浄福寺東入西北小路町  
用途 住宅・茶事スペース  
階数 2階

### 選評

西陣の袋路にある町家。所有者のスケッチなどを元に職人と議論し、ベンガラ塗装は所有者自らが行うなど、所有者と伝統建築に携わる多くの職人との共同作業によって再生工事が行われ、改修・保全されてきた。それほど規模の大きなものではないものの、近隣の京町家の再生工事のきっかけとなったり、西陣織の展示会や、地藏盆・親睦会の会場として活用され、また、茶室も使われるなど、地域コミュニティの活性化にもつながっている。

### 受賞コメント

れんなん  
蓮庵主宰 寺島 彰

「スケッチがあれば、後は何とかする」との大工さんの申し出を頼りに、京町家まちづくりファンドの助成も得て始めた再生工事。元は1897年築、金銀糸職人さんの仕事場兼住居の町家。建築素人の当方が描く絵の構造的問題や、実寸法との乖離など、大工さんの指摘で修正を重ねたが、茶室だけは如何ともしがたく、数寄屋大工さんをお願いした。ファサードは、京町家の簡素で凛とした美しさを求め、ベンガラ塗装や土壁塗りは、友人達の助けも受け、楽しい作業だった。



## 市長賞

かまんどちようちよういえ  
釜座町町家

所在地 中京区三条通新町西入釜座町32番地  
用途 町会所/町家再生・普及活動の拠点(京町家作事組事務局)  
階数 2階

### 選評

三条通に面する一列三室型の典型的な町家。長年の使用の間に、外観、内部とも大きな改造がなされていたが、京町家の特徴である空間構成や自然との調和を踏まえた再生が行われ、古材も可能な限り再利用された。建物の復元を行うため、改変の痕跡の調査も行われ、また、再生には、若い世代が参加し、町家の修復技術の継承にもつながった。町会所として、また、町家再生活動の拠点として利用されている。

### 受賞コメント

釜座町町家プロジェクト 委員長 長谷川 明

「運のある町家」。一つ目の運は、取り壊されるかもしれなかった町家が、ワールド・モニュメント・ファンドというニューヨークの文化遺産保護財団の基金に救われ、見事な町家(まちや)に再生したこと。そして二つ目の運は、今回の京都景観賞の市長賞に輝いたこと。町内の会議や地蔵盆、お茶会に研修会と、来年で10周年を迎える町家は、フル活用の釜座町の町家(ちょういえ)です。



## もやし町家

所在地 下京区西若松町

用途 住宅兼貸会場

階数 2階

### 選評

元は、もやし(酒造りに使う麴)をつくる工場として使われていた町家。表に和室、中央に中庭があり、奥には、もやし造りのムロが残されている。元来の基本的な構造は残し、太陽光や風を取り込むなど自然との調和を図りつつ、現代のくらしに合うよう、キッチンや浴室が設置されており、伝統と現代がうまく調和した洗練された空間となっている。セミナースペースやイベント、ギャラリー向けなどの貸会場としても活用。

### 受賞コメント

魚谷繁礼建築研究所 魚谷 繁礼

もやしをつくる工場でもあった町家をセカンドハウスに改修しました。土壁の傷んだ箇所については、鉄やガラスの使用により新旧の対比を強調するのではなく、土壁で補修しつつ、あえて周囲に馴染ませずにそのままに仕上げることで、時間の経過を感じるようにしています。所有者の不在時には、この町家の空間を一般に貸し出しています。3つあったムロのうちの1つを残し、新たに麴をつくる試みも始めました。



提供:笹の倉舎/笹倉洋平



提供:笹の倉舎/笹倉洋平

## 市長賞

### きょうぎ 京つむ木

所在地 上京区六軒町通一条上る若松町  
用途 住宅  
階数 2階

構造 木造(伝統構法)  
施工年 平成31年

#### 選評

石場建て、木組み、竹小舞を下地とした土壁など、伝統構法により建築された新築の住宅。出格子や虫籠窓など、京町家の特徴的な意匠も取り入れている。隣家と共有できる中庭の存在によって、近隣の気配や四季を感じることができるようになっており、京都で大切にされてきたくらし方が実践できる工夫がされている。このような建物が新しく建築されることで、伝統的な建築技術の継承に繋がる。

#### 受賞コメント

株式会社八清 代表取締役 西村 孝平

袋路の再建築不可の路地の再生を、建築基準法第86条の連担建築設計で建て替えることができ、嬉しく思っています。尚且つ、伝統構法で分譲住宅として販売できたことは、二重の喜びです。毎年800軒の町家が解体されていく中、たった4戸ですが新しく新町家として長く居住してもらいたいと切望しています。ありがとうございました。



敬称略・順不同

## 南禅寺の家

所在地 左京区南禅寺北ノ坊町  
用途 住宅  
階数 2階

構造 木造  
施工年 平成23年

### 選評

伝統的な京町家の特徴である土壁や中庭を取り入れて新築された住宅。これにより、太陽の光をうまく取り込み、通風を確保し、自然の恵みを最大限活用することによって、冬は暖かく、夏は涼しい住まいを実現している。また、土壁など自然の素材を多く利用することにより、人にも自然にも優しい建物となっている。京町家で受け継がれてきた知恵を取り込んだ新しい住まい。施主と設計者、施工者が緊密な関係を築き、継続的に建物の維持管理を行っている。

### 受賞コメント

加藤 雅子

京町家には、わずかな空間でも庭を作って自然の光や風を身近に感じながら潤いある暮らしができ、またプライバシーを保ちつつも適度に近隣の気配を感じながら暮らすことができるなど、長い歴史の中で育まれてきた知恵が詰まっています。それを実感している私は、京町家が一軒の家という点から道へ町へと広がれば、京都が、住人にとっても、訪れる人にとってもさらに素晴らしい街になるだろうと思っています。



## 市長賞

フォーティファイブアール

### 45<sup>th</sup> 京都

所在地 中京区三条通高倉東入榎屋町61番地

用途 店舗

階数 2階

構造 木造

施工年 平成14年

#### 選評

京都のまちなかの一角、三条通に面して建つ衣料品小売店舗。町家のプロポーションを踏襲し、コンクリートも取り入れながらシンプルな外観デザインで、三条通の景観になじんでいる。内部は、床高を低くして天井高を確保し、木材を多く使い、五山の送り火を模した装飾や、坪庭を設けるなど、開放的かつ温かみのある京都らしい豊かな空間を実現している。

#### 受賞コメント

45<sup>th</sup> 京都 店長 板東 智幸

この度はこのような賞をいただき誠にありがとうございます。建ててから18年経った今選んでいただいたことも、自分たちも建物とともに表彰された気持ちでとてもうれしく思います。無垢の素材をふんだんに使い、気持ちのいい空間となっています。今後も日々、磨きをかけてまいりますので、これからもご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



敬称略・順不同

## 市長賞

### 東十四軒町 才本隆司

**活動概要** 長年、町内会の地藏盆会場として利用されていた空き家を、将来にわたって利用できるように現所有者の先代が購入。その後、現所有者が保全のための改修工事を実施し、工事の過程を公開。現在も地藏盆の会場となるほか、子ども達の交流の場などに活用。（上京区）

#### 選評

大通りから少し入った路地に建つ京町家を、地域の地藏盆をはじめ、町内の寄り合いやイベントの場として活用しており、近隣の高齢者など住民の心の拠り所となる交流の場を提供している。また、京町家の改修の過程を公開し、建築士や大工の勉強会の場として提供したり、土壁やベンガラ塗の再生にはボランティアが参加した。地域活動の場づくりを方針にした運営により、京町家を中心とした地域のまちづくりにも貢献している。

#### 受賞コメント

才本 隆司

市長賞をいただき大変光栄です。受賞は地域や協力団体、行政のご支援の賜であり皆様に感謝申し上げます。この町家を町内会の地藏盆会場として使い続けてもらえるように願っていた亡き父は、地域住民が安全に楽しく暮らし続けるには日頃の交流が大切であり、地藏盆の役割は重要だと考えていました。今後も、伝統的景観の継承と地域コミュニティ醸成の場の提供に微力を尽くす考えなので、引き続き皆様のご支援をお願い申し上げます。



## 市長賞

### 長江家住宅プロジェクト（フージャースグループ・立命館大学）

**活動概要** 譲り受けた現所有者である企業が、前所有者の強い意志を受け継ぎ、建物と暮らしの文化の維持保存を大学と連携して行う。支店を置きながら、暮らしの文化の調査、研究、実践の場ともなる。祇園祭では屏風祭を開催。京都市歴史的建築物の保存及び活用に関する条例の活用事例。（下京区）

#### 選評

建物と所蔵品を譲り受けた企業と大学が連携し、オフィスとして活用しながら、京町家とそこでの暮らしの文化の保全・継承に関する活動を行っている。建物としての京町家を受け継ぐだけでなく、年中行事として建具替えや床の間のしつらい替えなど、京町家での暮らしの文化を実践し、継承している。特に、祇園祭では、当京町家の前に鉦が打ち、屏風祭を開催するなど、地域との連携も積極的に行っている。

**受賞コメント** 株式会社フージャースホールディングス 代表取締役社長 廣岡 哲也

長江家住宅を通して、歴史・文化・伝統等を含めて空間が成り立っていることを学び、建物が生きていることを感じています。今後も、住まわれてきた長江家の方々の想いや、地域の方々、京町家を支える方々との出会いを大切にし、立命館大学と連携しながら、長い年月丁寧に住み継がれてきたこの京町家での暮らしの文化を受け継ぎ、多くの人に発信していく場として活用していきたいと思っています。



## 優秀賞

### 上京区Y邸 / 町家



所在地 上京区南蟹屋町  
用途 住宅  
階数 2階

#### 選評

外観を変えることなく、50年後、100年後も快適に安心して住める住宅にするという所有者の思いにより、バリアフリー改修、断熱改修、耐震補強を実施。景観を守りつつ、現代に合った快適な生活ができる工夫を行っている。

#### 受賞コメント

空間工房用舎蔵一級建築士事務所 村西 弘至  
この度は受賞に与りましたこと、関係者一同深く感謝申し上げます。先人達の知恵が詰まった町家文化を、次の世代に引き継いでいく為には何が必要かを考え続けたいと思います。

### 京町家再生研究会本部（小島宅）



所在地 中京区  
用途 住宅兼事業所  
階数 2階

#### 選評

建築当初の形を踏襲することを基本とし、現代の暮らしに必要な設備を整える改修を実施。NPO法人京町家再生研究会の本部となるとともに、子どもたちの見学を受け入れるなど、京町家の保全・継承の場となっている。

#### 受賞コメント

京町家再生研究会 理事 木下 龍一  
建物は明治32年上棟、表蔵のある虫籠2階表屋造りの大型商家である。景観重要建造物の指定を受け、痕跡調査に基づき外観を修復し、京町家再生拠点として活用し続けている。

## 優秀賞

### 京だんらん東福寺



所在地 東山区一橋野本町  
用途 シェアハウス  
階数 2階

#### 選評

東福寺近くの6室からなるシェアハウス。居住用として利用され様々な改変が行われていた京町家を、復元的改修により本来の状態に戻しつつ、シェアハウスとして必要な機能を持たせる改修を実施。

#### 受賞コメント

株式会社八清 暮らし企画部 波多野 哲也  
この度は、京都景観賞優秀賞をいただき関係者一同心より光栄に感じています。引き続き、京町家の保全に取り組み、京文化継承の一助となれば幸いです。

### あけびわ路地



所在地 下京区御幸町通松原下る須浜町  
用途 住宅  
階数 2階

#### 選評

コの字型の回り路地に面する5軒長屋。各戸は一列三室型の間取で坪庭を配し、伝統的な手法による改修を行いつつ、キッチンやユニットバスなどの現代的な設備も導入。5軒の独立した賃貸住宅として路地のコミュニティを形成。

#### 受賞コメント

株式会社akebiwa 代表取締役 駒井 京子  
住人は、昔の工法で改修された町家を誇りに思い、通りを隔てただけで静かな路地を心地良い空間と捉えています。オーナーとして、その良さを次の世代につないでいくことを目指しています。

## tawaraya (元豆腐屋)



所在地 下京区正面通西洞院  
東入蛭子水町605  
用途 住宅兼店舗  
階数 2階

### 選評

東本願寺と西本願寺の中間のエリアに立地する京町家。外観は当初の意匠を踏まえ昭和初期の意匠とし、耐震補強も実施。住宅として利用しつつ、1階オモテの間はカフェ、その他和室はレンタルスペースとして開放。

### 受賞コメント

俵 秀史

町家は、生活の場であり仕事場でもあり生活の基盤です。日本古来の自然と物を大切にする精神が町家に生かされ、施主と職人さんの協力で町家を守る伝統を継承し、豊かな文化の中で暮らしていけるよう今後も努力を続けて参ります。

## 八木佛具店



所在地 下京区上珠数屋町烏丸角  
用途 店舗  
階数 3階

### 選評

東本願寺門前の佛具店。角地に建つ3階建て、入母屋で、赤壁塗の特徴的な京町家。戦後に改変された箇所のアルミサッシやシャッターを外し、出格子や虫籠窓等を復元、地域の目印ともなっている。

### 受賞コメント

八木佛具店

この度は、このような賞を頂き、大変光栄に存じます。今後とも、京町家を継承していくことで、東本願寺の寺内町という歴史的町並みの景観保全に少しでも貢献できればと思います。

## 優秀賞

株式会社ツー・ナイン・ジャパン  
ち え ゆ め こ う ぼ う ふ た く  
智慧夢工房 二九



所在地 南区唐橋川久保町29  
用途 R&Dセンター兼ゲストハウス  
階数 2階

### 選評

当初は取り壊す予定だった京町家を改修し、研究開発施設として再生。もとの建物を活かすことを第一に改修。耐震補強を実施し、庭も再生。主屋と蔵からなり、奥の隣地には鉄骨造の工場を併設。企業による保全の事例。

### 受賞コメント

(株)ツー・ナイン・ジャパン代表取締役 二九 規長  
東寺の西、九条通りに面したべんがら格子や虫籠窓のある伝統的な京町家です。伝統と革新の京都で“不易流行”の企業文化の醸成に活用していきたい。平成30年登録有形文化財。

## 優秀賞

### 祇園祭 鈴鹿山収蔵庫



所在地 中京区烏丸通三条上場之町  
用途 会所、収蔵庫  
階数 2階  
構造 鉄骨造(木造造作)  
施工年 平成14年

#### 選評

烏丸通に面して建つ祇園祭「鈴鹿山」の収蔵庫で、鉄骨造で建て替えられたもの。京町家の空間構成を踏まえて設計され、防火地域内において可能な限り木材を使用し、京町家の意匠を取り入れている。

#### 受賞コメント

(有)長瀬建築研究所(一級建築士事務所)代表取締役長瀬博一 応仁の乱後、町衆が再興した伝統を伝えるべく、京町家と土蔵を踏まえた意匠とし、日本の空間特有の奥性を生かし、敷地奥に地藏堂と人形蔵を配し、通り抜け露地を設けました。

### 六角の家



所在地 中京区  
用途 住宅  
階数 3階  
構造 木造  
施工年 平成21年

#### 選評

都心部に立地する住宅。通りに面して設けた屋根のある門や、門扉と壁面の格子により、隣地との連担・統一感のある街並みに配慮。三階はセットバックし圧迫感を軽減。坪庭により自然光を室内に取り込む工夫がされている。

#### 受賞コメント

六角の家 所有者 鉦町に家を建てるにあたり、景観条例に準じた町並みに溶け込める建築をテーマに設計を依頼しました。今回、このように評価していただき大変嬉しく思っております。

## 優秀賞

### 地縁法人笹屋町一丁目町内会

**活動概要** 地縁法人の町内会が所有する京町家(きょうちょういえ)で、伝統的なスタイルで地蔵盆を継承している貴重なケース。京町家の両隣を解体する計画が発生したことを契機に、「住み続け・住み継がれるまちの保全・創造」(町内会式目)をめざす活動が活発化している。(上京区)



#### 選 評

代々、町会所として受け継がれてきた京町家の保全活動を行うとともに、これにとどまらず、京町家を中心とした地域のまちづくりのルールの策定に向けて、近年、積極的な活動がスタート。地域で大きな役割を果たしている。

**受賞コメント** 笹屋町一丁目町内会会長 河合 博司  
明治初期に町家として寄贈された先人と、地蔵盆会場等として維持・活用してきた先輩たちの英知と努力に感謝します。特に、子どもたちの未来のために一層のご支援を願います。

### 京扇子 おおにしつねしょうてん 大西常商店

**活動概要** 京都のまちなかにある貴重な京町家で、所有者が、昔ながらの扇子店を営むとともに、能の鑑賞、扇子絵付け体験などの文化体験等を行っている。レンタルスペースとしても活用。(下京区)



#### 選 評

伝統工芸品である京扇子の製造・販売を行うとともに、事務所・店舗の京町家を積極的に開放し、茶道などの文化教室を開催、また、レンタルスペースとして貸し出すなど、京都の生活文化の発信を積極的に行っている。

**受賞コメント** 京扇子大西常商店 大西 里枝  
初代の常次郎は、伝統芸能に造詣が深く、そうしたお稽古ごとにこの場所を提供していました。現在も同様の利活用ができていることを嬉しく思います。ありがとうございました。

## 優良賞



### 北区の連棟の京町家

所在地 北区  
用途 住宅  
階数 2階

**受賞コメント** 北区の連棟の京町家 居住者  
昔ながらの町家の造り。通り庭のある暮らし。限られた敷地の中で快適に暮らす為の先人の知恵に季節が移る度驚かされます。伝統を受け継いで大切に暮らしたいと思います。



### ハーシュ・ネイサン邸

所在地 北区紫野下柏野町  
用途 住宅  
階数 2階

**受賞コメント** 株式会社アラキ工務店 専務取締役 村上 幸男  
今回優良賞をいただき、また先日表彰式に出席させていただき有難うございました。ご家族がこれからいつも笑顔で快適に住み続けられるように改修しました。



### 生駒家

所在地 上京区大宮通寺ノ内下る西入新美濃部町  
用途 住宅  
階数 2階

**受賞コメント** 生駒 勲  
京都の家は稼業に合った建物でしたが、現在では住みにくく不便なことが多いのも事実です。保全にはもっと根本的な対策が必要だと思えます。特に文化財的なものを残すことは難しいと思えます。



### 上京の織屋建て長屋

所在地 上京区  
用途 住宅  
階数 2階

**受賞コメント** A.C.E.波多野一級建築士事務所 波多野 崇  
長屋型京町家の保存は、複数の家主の協力が無いと出来ない。耐震性の向上という目的を家主たちに共有してもらうことで、将来的な保存の可能性を高めようという計画である。



### 川端邸

所在地 上京区室町通上立売下る裏薬地町  
用途 住宅  
階数 2階

**受賞コメント** 川端 裕美  
京町家の魅力は、趣ある佇まいは勿論ですが、そこに住むことで文化や自然、生活の知恵を日々感じられるところにもあります。その魅力を少しでも伝えていけたらと思います。



### ガムハウス

提供:笹の倉舎/笹倉洋平

所在地 上京区田中町  
用途 住宅  
階数 2階

**受賞コメント** 魚谷繁礼建築研究所 魚谷 繁礼  
町家固有のオモテからオクへの軸性に加え、民家固有の土間から板間への軸性を少し強調するような改修を施すことにより、空間がより豊かになるのではないかと考えました。

優良賞



提供:表恒匡

御所西の町家

所在地 上京区大峰岡子町  
用途 住宅  
階数 2階

**受賞コメント** 森田一弥建築設計事務所 森田一弥  
一般の方には目に触れにくい、路地奥の長屋の改修ですが、評価いただき光栄です。今後も引き続き、「時間」を受け継いだ設計をしていきたいと思っております。



山本邸

所在地 上京区中立売通土屋町東入加賀屋町  
用途 住宅  
階数 2階

**受賞コメント** 山本英雄  
京都景観賞を受賞させて頂き光栄に存じます。多くの町家が失われていく中、少しでも京都の魅力が残せるように改修し、息子や孫へつなげていきたいと思っております。



うたよみどり

Chris Mosdell's house : 歌詠鳥  
(UTA YOMI DORI : The Bird That Recites Poetry)

所在地 左京区岡崎法勝寺町  
用途 宿泊施設兼別荘  
階数 2階

**受賞コメント** 日仏建築デザインCRC 代表取締役 金子文子  
数年来、京町家の景観がコインパーキングや全面駐車場のマッチ箱型住宅街に変貌する風景に心痛み、町家意匠を修復しつつ現代生活文化の快適性+京情緒の風雅幽玄とアートの融合を目指しています。



たへじけ  
太平治家

所在地 左京区北白川下池田町142番,143番11,143番12,138番2  
用途 住宅  
階数 2階

**受賞コメント** 太平治家19代目  
太平治家は、北白川天神宮の正面に位置し、江戸時代から何度も大火に耐えてきた蔵をもつ石工の住まいです。縄文時代より続く志賀越道の景観まちづくりに寄与できれば幸いです。



おうじゅあん  
翁樹庵 / 三嶋亭

所在地 中京区柳馬場通姉小路下の油屋町  
用途 飲食店  
階数 2階

**受賞コメント** 三嶋亭 五代目主人 三嶋太郎  
戦後政策、欧米グローバル化により日本文化が崩された。日本人の私たちが古より伝承してきた日本国の存在意義である文化(言語・衣・食・住等)を守り、未来永劫継承していかなければならない。

敬称略・順不同



きょう おんどころ かまんざにじょう  
京の温所 釜座二条

所在地 中京区釜座通二条下の上松屋町  
用途 宿泊施設  
階数 2階

**受賞コメント** 株式会社ワコール 町家営業部 部長 楠木章弘  
京都に恩返しという思いから、京町家の保全活用を目的に一棟貸しの宿として運営しています。今後も、京都の暮らしを旅の体験として多くの方に味わっていただければ幸いです。



こんだやげんべい  
誉田屋源兵衛社屋

所在地 中京区室町三条下ル烏帽子屋町  
用途 事業所  
階数 2階

建物概要

創業280有余年の帯の製造販売の老舗の社屋として使用されている築約100年の室町の京町家。伝統的な意匠・形態を多く残しつつ、写真展の会場としても使われるなど、新たな活用にも積極的。



橋弁慶町町会所

所在地 中京区蛸薬師通烏丸西入橋弁慶町231番地  
用途 店舗兼町会所  
階数 2階

受賞コメント 公益財団法人橋弁慶山保存会 副理事長 安田 敏男  
町会所は町内保存会所有で、蔵には祇園祭懸装品等を収蔵しており、祭時には1・2階に五条橋、ご神体を陳列します。祭が続く限り、京町家として使用いたします。



ホブソンズカフェ四條富小路店

所在地 中京区富小路通四條上る西大文字町603  
用途 飲食店  
階数 2階

受賞コメント 一級建築士事務所 内田康博建築研究所 代表 内田 康博  
当主のご希望は、是非伝統的な京町家の姿に戻して維持し、活用したいとのことでした。伝統構法により元の姿に戻しつつ、アイスクリーム屋さんとして活用されています。



中井邸 / 三条猪熊・なかい

所在地 中京区猪熊通三条下る三条猪熊町  
用途 住宅兼コミュニティスペース  
階数 2階

受賞コメント

中井 邦子

築120年の京町家の改修再生ができたことを大変嬉しく思っております。「食育」を軸とした地域活動により、京町家再生・保全の広がり役に立つことができればと思っています。



放下鉾会所

所在地 中京区新町通四條上る小結棚町  
用途 放下鉾会所  
階数 2階

受賞コメント

公益財団法人放下鉾保存会 理事長 川北 昭

慶応3年の築で、土蔵から会所の2階をつなぐ渡り廊下や、会所から鉾への橋がかりの為の板葺きの軒庇に工夫・装置等を残しており、景観のみならず町家の機能を守り続けた。



まちなみ修景の取り組み

所在地 中京区六角通室町東入骨屋町  
用途 -  
階数 -

受賞コメント

明倫まちづくり委員会 委員長 長谷川 明

明倫のまちづくりの一つに、祇園祭にふさわしい景観があります。この浄妙山の骨屋町は、街並みの連続性が整っている上に室外機カバーで協力いただいで連続性に花を添えています。

## 優良賞



### らくたび京町家（旧村西家住宅）

所在地 中京区蛸薬師通高倉西入泉正寺町  
用途 事務所・京文化体験  
階数 2階

**受賞コメント** 株式会社らくたび 代表取締役 若村 亮  
千年を超える歴史と伝統を受け継ぐ京都にふさわしい町並みを未来に受け継ぐためにも、京町家の保全と継承に、今後もさらに尽力していきたいと思ひます。



### aotake

所在地 下京区七条通高倉材木町485番地  
用途 喫茶  
階数 2階

**受賞コメント** aotake 田中 貴子  
aotake周辺は商業地域で、周りがマンション・ホテルになっていく中、大家さんが守ってこられた町家です。この場所にこの家が存在していくことが、京都の景観にとってもすごく大事だと思っています。



### エコリノベーション・京町家

所在地 下京区  
用途 住宅  
階数 2階

**受賞コメント** 株式会社八清 暮らし企画部 波多野 哲也  
この度は、京都景観賞優良賞をいただき、関係者一同心より光栄に感じています。引き続き、京町家の保全に取り組み、京文化継承の一助となれば幸いです。



### カフェ マーブル（賃貸）

所在地 下京区仏光寺通高倉東入西前町  
用途 飲食店  
階数 2階

**受賞コメント** カフェマーブル 所有者  
この度は京都景観賞優良賞受賞についてご配慮いただき誠にありがとうございます。このような賞を頂戴し大変恐縮に存じます。



### ギャラリーのざわinn

所在地 下京区薬園町  
用途 住宅兼宿泊施設  
階数 2階

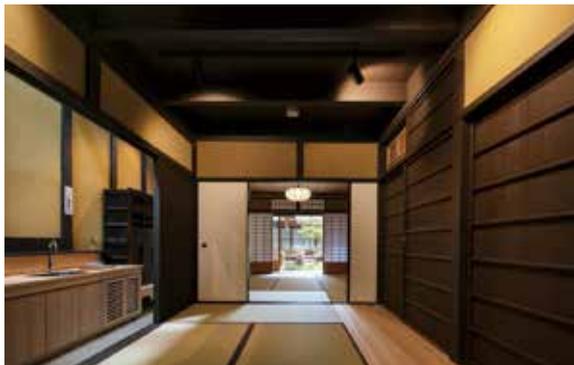
**受賞コメント** ギャラリーのざわinn 運営 野澤 好子  
大正末年築の町家を次代にハントタッチするため何かしなくてはと思い立ったのが宿泊施設。設備面は充実、基本構造は変えないという難関に、見事、見識高い建築家が答えてくれました。Oneチームがなした町家です。  
敬称略・順不同



### 高田家住宅

所在地 下京区富小路通高辻下の恵美須屋町  
用途 住宅  
階数 2階

**受賞コメント** 高田 義久  
昭和4年に建築された小規模な高塀造りで、外内装には細部にわたり凝った意匠が施された町家。最近、近隣ではホテル建設で町家が減少しましたが、今後も当町家を大切に、修復・保存に努めていきます。



提供：KKPO 浜田昌樹

## 長江家住宅

所在地 下京区新町通綾小路下船鉦町  
用途 簡易宿所  
階数 2階

**受賞コメント** 株式会社フージャースホールディングス代表取締役社長 廣岡 哲也  
長江家住宅の中で唯一昭和期に内装改変されていた北棟部分を復原することで京町家文化への貢献を目指しました。多くの関係者の方々のご協力に感謝します。



提供：笹の倉舎 / 笹倉洋平

## 永倉町の住宅

所在地 下京区永倉町  
用途 住宅  
階数 2階

**受賞コメント** 魚谷繁礼建築研究所 魚谷 繁礼  
路地奥で腐朽しかかった3軒の長屋を1軒の住宅に改修することで、路地と路地奥敷地という地割を継承し、中心市街で廉価な居住空間を実現し、空き家の再生を図りました。



## 船鉦の町会所

所在地 下京区新町通綾小路下船鉦町391の1  
用途 町会所、祇園祭船鉦催事場所  
階数 2階

**受賞コメント** 公益財団法人祇園祭船鉦保存会 理事長 古川 雅雄  
皆様のご協力により、永年の念願が叶い全面改修が出来ました。祇園祭を一段と優雅にとり行うことができ喜んでいます。今後は、地域、特に船鉦町の住民の憩いの場、イベントの場、交流の場として大いに活用していきます。



## 山崎屋佛具店

所在地 下京区七条通新町西入夷之町700  
用途 店舗  
階数 2階

**受賞コメント** 山崎屋佛具店 代表取締役社長 竹内 弘太郎  
私共の店舗は、現在の姿となり、百余年を経てまいりましたので、これから引継者として、出来るだけ守ってまいります。又、賞を戴き感謝しております。



## 長谷川歴史・文化・交流の家

所在地 南区東九条東札ノ辻町5番地  
用途 住宅兼会議室・ギャラリー  
階数 2階

**受賞コメント** 長谷川歴史・文化・交流の家 中川 聡七郎・名津  
京都の家屋は元々住居と仕事場を兼ねる商家が多かったと思いますが、今回、その外貌を含めた“京町家”の多様性と機能性について改めて知ることができ、感動致しました。



## いなりおうあん 稲荷鳳庵

所在地 伏見区深草稲荷鳥居前町22番地11他  
用途 宿泊施設  
階数 2階

**受賞コメント** 敷島住宅株式会社 新規事業開発部 課長 谷口 宗一  
伝統的な工法を守り、街並みにおいても近隣との調和が保たれるよう京都らしさを残した景観を意識して4棟の空き家が宿泊施設として生まれ変わりました。

## 優良賞



大島家住宅（臥水正庵）

所在地 伏見区京町三丁目181  
用途 レンタルギャラリー&スペース京町家  
階数 2階

**受賞コメント** 大島 正文  
朽ち果てる寸前の実家を目の当たりにし、取り壊しか、再生か悩み抜いた末に再生を決意。市関係部署、設計事務所、工務店の各位の対応で再生完了、その御尽力に深謝申し上げます。



小西家住宅

所在地 伏見区深草直達橋6丁目  
用途 龍谷大学深草町家キャンパス  
階数 2階

**受賞コメント** 小西 吉治  
耐震調査時に、専門家から「改修後は100年持ちますよ。」と言われたこと、父親夫婦が新婚時に過ごした家であったこと等が改修の要因。改修は江戸期の姿を基本とした。

## 優良賞



### 紫野の新築京町家

所在地 北区下築山町 構造 木造  
用途 住宅 施工年 平成26年  
階数 2階

**受賞コメント** 一級建築士 富家建築設計事務所 富家 裕久  
古い町並みが残っている地域の新築町家。町並みの連続は地域の美観にとって重要な要素で、地域の価値を高める。新築町家は住まい方など目に見えない部分でも景観の要素となる。



### 上七軒の新築京町家

所在地 上京区鳥居前町 構造 木造  
用途 住宅 施工年 平成28年  
階数 2階

**受賞コメント** 株式会社 竹内工務店 代表取締役社長 竹内 明  
この建物は、新しく建てられましたが、上七軒の地区の景観を意識し、平入りの町家の流れを踏襲したデザインで京町家の伝統的な様式で作られました。この建物は、現在の通りの町並みに溶け込んでいます。



### 西陣の再生路地

所在地 上京区東西儀屋町 構造 木造  
用途 宿泊施設等 施工年 平成30年  
階数 1階,2階

**受賞コメント** 株式会社フラットエージェンシー 代表取締役 吉田 創一  
京都の隠れた文化景観ともいえる「路地(ろおじ)」に着目した、地域交流型の宿泊施設。京都西陣、そして「ろおじ」の魅力の再発見に繋がることを期待しています。



### 公益財団法人南観音山保存会会所とコーペラティブ新町錦

所在地 中京区新町通錦小路上百足屋町 構造 鉄筋コンクリート造・鉄骨造  
用途 会所兼共同住宅 施工年 平成27年  
階数 4階

**受賞コメント** 百足屋町388建設組合 組合長 酒井 英一  
天保2年再建の収蔵庫だけを残し、老朽化した会所と奥の長屋(木造2階建5軒)とで建設組合を設立、コーポラティブ方式により、耐火耐震4階建1棟を新築しました。

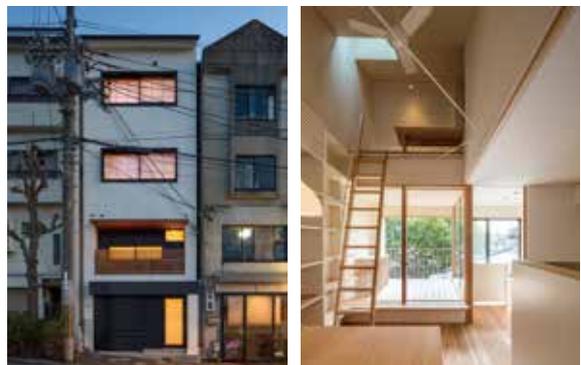


提供：杉野圭 (杉野圭建築写真事務所)

### 京都型住宅モデル(京都まちなかこだわり住宅)

所在地 東山区石泉院町 構造 木造  
用途 住宅 施工年 平成19年  
階数 2階

**受賞コメント** 魚谷繁礼建築研究所 魚谷 繁礼  
現代の京都における住居モデルの構築を主旨としました。街並み景観だけでなく、街区構造や、住居プランの可変性、地球環境への寄与などに配慮しています。



### 高台寺の家

所在地 東山区下河原通り高台寺南町 構造 鉄骨造  
用途 専用住宅 改修年 平成27年  
階数 4階

**受賞コメント** 河合建築デザイン事務所 河合 健之  
この度は京都景観賞優良賞をいただきどうもありがとうございました。これからも「京都に住まう人々の暮らし」をささげる仕事をしていきたいと思ひます。

## 優良賞



### 嵐山松尾の家

所在地 西京区松尾東ノ口町  
用途 住宅  
階数 2階

構造 木造(伝統構法)  
施工年 平成30年

**受賞コメント** 設計者 伊東 裕子  
洛外の住宅地で、地域に浮くことなくそれでいて京都らしい町家感のある住宅。伝統建築と暮らし易さと身体に優しい家、それは新しい建築概念と長く住み続けられる技術の結晶。



### いなりおうあん こよみ 稲荷鳳庵 曆

所在地 伏見区深草稲荷鳥居前町22番地3  
用途 宿泊施設  
階数 2階

構造 木造  
施工年 平成30年

**受賞コメント** 敷島住宅株式会社 新規事業開発部 課長 谷口 宗一  
隣接地の京町家との調和を図り、伝統ある部分は踏襲し、京町家の弱点である寒い室内から温もりを持たせた外国人にも自信を持って発信できる宿泊施設となりました。

## 優良賞



### NPO法人うつくしい京都

**活動概要** 当該法人は京町家の保全活用とともに、引き継がれている歳時や祇園祭の設え等を京町家において行う。京都の暮らしやまち、衣食住にまつわる様々なテーマで、京町家に関する連続講座を開催。随時見学も受け付け、観光客や研究者を案内。(中京区)

**受賞コメント** NPO法人うつくしい京都 副理事長 石盛 真徳  
うつくしい京都の京町家に伝わる生活文化の継承の活動を評価いただきうれしく思っております。今後も無名舎・吉田家を中心に皆さまのご協力を得て活動してまいります。



### 蓮庵 寺島 彰・寺島 都子

**活動概要** 西陣地域に所有する京町家において、西陣織の展示会を開催したり、また地蔵盆会場や交流会会場、町内会会合の場としても町家を活用。地域コミュニティに役立っている。また茶室を中心に、季節感を感じるしつらえにも工夫している。(上京区)

**受賞コメント** 蓮庵主宰 寺島 彰  
京町家に住むからには、季節の設えを楽しむのは勿論、四季折々にField workを皆と楽しんでいる。また、地蔵盆や西陣織展示会、また会合で活用している。



### 「西陣の町家・古武」主宰 古武 博司

**活動概要** 所有の京町家を歴史と暮らしの文化発信活動施設として活用し、国内及びJICA等から30ヶ国を超える海外からの視察団を受け入れ、京町家の価値の継承・普及に努めている。(上京区)

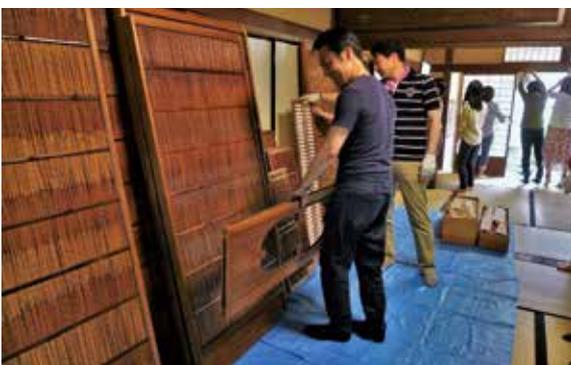
**受賞コメント** 「西陣の町家・古武」主宰 古武 博司  
江戸期の洛中洛外図には、今日の美意識の原点となったであろう職住一体型住居である町家が家並として描かれています。令和の洛中洛外図エリアを実現させたいと願っています。



### 町家ギャラリー be 京都

**活動概要** 京町家をギャラリー、イベントスペースとして現所有者が家族で運営。また、いけばなや食を通じた体験会を開催し、それらの取組をホームページやSNSで発信。海外からの利用者も多い。(上京区)

**受賞コメント** 館長 岡本 麻有  
これからも京町家を守り伝えることができるように磨いていきたいと思っています。時が流れても変わらない強さとしなやかなスタイルを提案していきたいです。



### 株式会社らくたび

**活動概要** 国指定登録有形文化財の京町家を、京都の旅行企画や散策ガイド等の観光事業を行う企業がオフィスや京都文化の体験空間として活用。建物と暮らしの文化の継承に努めながら、茶会や年中行事を開催。京町家を拠点に京町家の魅力と暮らしの文化を発信。(中京区)

**受賞コメント** 株式会社らくたび 代表取締役 若村 亮  
京都が長い歴史の中で育んできた「暮らしの文化」を営む空間として形作られてきた「京町家」。建物のみならず、暮らしの文化の継承にさらに尽力していきたいと思っています。



### 九条町家伊藤邸 伊藤 正人・伊藤 道子

**活動概要** 町家の保全には所有者が暮らすことが基本であるという視点から、実際の町家暮らしを通して感じた町家の価値と魅力を書籍の出版(「京町家を愉しむ」和泉書院)や各種セミナー、講演等で発信(南区)

**受賞コメント** 大阪市立大学名誉教授 伊藤 正人  
京町家の暮らしを通して、その価値と魅力を発信してきたが、今回の受賞と共に「京都を彩る建物や庭園」に選定、「京都名所カレンダー2020」に取り上げられたことは、町家保全の一助になったと思う。

# 受賞一覧

## ■市長賞

### 【望ましい修繕・改修をされた京町家】

生谷家住宅主屋	p3
谷村邸/つづれ織工房 おりこと	p4
山中油店京町家ゲストハウス武の局	p5
寺島邸 蓮庵	p6
釜座町町家	p7
もやし町家	p8

### 【京町家の知恵を受け継いでいると認められる新築等の建物】

京つむ木	p9
南禅寺の家	p10
45 <sup>th</sup> 京都	p11

### 【京町家における生活文化を継承した住まい方を実践する個人又は団体】

東十四軒町 才本隆司	p12
長江家住宅プロジェクト(フージャースグループ・立命館大学)	p13

## ■優良賞

### 【望ましい修繕・改修をされた京町家】

北区の連棟の京町家	p20
ハーシュ・ネイサン邸	p20
生駒家	p20
上京の織屋建て長屋	p20
川端邸	p20
ガムハウス	p20
御所西の町家	p21
山本邸	p21
Chris Mosdell's house : 歌詠鳥 (UTA YOMI DORI : The Bird That Recites Poetry)	p21
太平治家	p21
翁樹庵/三嶋亭	p21
京の温所 釜座二条	p21
誉田屋源兵衛社屋	p22
中井邸/三条猪熊・なかい	p22
橋弁慶町町会所	p22
放下鉦会所	p22
ホブソングカフェ四条富小路店	p22
まちなみ修景の取り組み	p22
らくたび京町家(旧村西家住宅)	p23
aotake	p23
エコリノベーション・京町家	p23
カフェ マーブル(賃貸)	p23
ギャラリーのざわinn	p23
高田家住宅	p23
長江家住宅	p24
永倉町の住宅	p24

## ■優秀賞

### 【望ましい修繕・改修をされた京町家】

上京区Y邸/町家	p14
京町家再生研究会本部(小島宅)	p14
京だんらん東福寺	p15
あけびわ路地	p15
tawaraya(元豆腐屋)	p16
八木佛具店	p16
株式会社ツーン・イン・ジャパン 知慧夢工房 二九	p17

### 【京町家の知恵を受け継いでいると認められる新築等の建物】

祇園祭 鈴鹿山収蔵庫	p18
六角の家	p18

### 【京町家における生活文化を継承した住まい方を実践する個人又は団体】

地縁法人笹屋町一丁目町内会	p19
京扇子 大西常商店	p19

船鉦の町会所	p24
山崎屋佛具店	p24
長谷川歴史・文化・交流の家	p24
稲荷風庵	p24
大島家住宅(臥水正庵)	p25
小西家住宅	p25

### 【京町家の知恵を受け継いでいると認められる新築等の建物】

紫野の新築京町家	p26
上七軒の新築京町家	p26
西陣の再生路地	p26
公益財団法人南観音山保存会会所とコーペラティブ新町錦	p26
京都型住宅モデル(京都まちなかこだわり住宅)	p26
高台寺の家	p26
嵐山松尾の家	p27
稲荷風庵 曆	p27

### 【京町家における生活文化を継承した住まい方を実践する個人又は団体】

NPO法人うつくしい京都	p28
蓮庵 寺島 彰・寺島 都子	p28
「西陣の町家・古武」主宰 古武 博司	p28
町家ギャラリーbe京都	p28
株式会社らくたび	p28
九条町家伊藤邸 伊藤正人・伊藤道子	p28

## 京都景観賞 京町家部門について

京都の景観は、視覚的なものだけでなく、まちの気配や雰囲気、趣きとして感じられるものであり、京都の人々の生活の積み重ね、すなわち「生活文化」によって形づくられています。

京都景観賞の「京町家部門」は、こうした京都の町並み、歴史・文化の象徴である京町家と、京町家が伝える生活文化の保全・継承の実践事例を表彰することを目的として、今年度、新たに設置されました。

本表彰を通して、京町家を守っていただいている方々に敬意を表するとともに、より多くの方々に京町家を知っていただき、また、理解を深めていただければと思います。

### 募集対象

#### 【望ましい修繕・改修をされた京町家】

京町家の優良な改修事例を募集。建物内部の改修など、部分的な修繕・改修事例でも可。

#### 【京町家の知恵を受け継いでいると認められる新築等の建物】

京町家の要素が取り入れられている、新築又は改修された建物を募集。部分的な要素でも可。また、非木造も選考対象。

#### 【京町家における生活文化を継承した住まい方を実践する個人又は団体】

京町家とその暮らしの文化を大切に思い、受け継がれている個人や団体を募集。京町家ならではの暮らしをされている方をはじめ、それを支援する活動や、京町家での暮らし等の魅力を広めることなどを行っている個人又は団体も広く対象。

### 募集期間

令和元年8月9日(金)～令和元年9月9日(月)

### 応募総数

望ましい修繕・改修をされた京町家 233件

京町家の知恵を受け継いでいると認められる新築等の建物 57件

京町家における生活文化を継承した住まい方を実践する個人又は団体 30件 合計 320件

### 審査委員会

第1回(書類審査) 令和元年9月30日(月)

第2回(現地確認、最終選考) 令和元年10月18日(金)

### 審査委員会委員

高田 光雄	委員長	京都美術工芸大学 教授
大場 修	委員	京都府立大学大学院 教授
木村 忠紀	委員	京都府建築工業協同組合 理事長
栗山 裕子	委員	特定非営利活動法人 古材文化の会 顧問
小島 富佐江	委員	特定非営利活動法人 京町家再生研究会 理事長
杉本 直子	委員	市民公募委員
中嶋 節子	委員	京都大学大学院 教授
宮本 智子	委員	市民公募委員
宗田 好史	委員	京都府立大学大学院 教授
森重 幸子	委員	京都美術工芸大学 准教授



第1回審査会の様子



現地確認の様子

### 表彰式

令和元年12月8日(日) 京都国立博物館 平成知新館 講堂

## 京都市 都市計画局 まち再生・創造推進室

〒604-8571

京都市中京区寺町御池上る上本能寺前町488番地

京都市役所 分庁舎2階

電話:075-222-3503 FAX:075-222-3478



この印刷物は、不要になりましたら『雑がみ』としてリサイクルできます。コミュニティ回収や古紙回収等にお出しく下さい。



本事業は宿泊税を活用しています。

京都市は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

京都市印刷物第313215号 令和2年3月発行